

科目番号	教室	登録人数	履修登録方法
学共114	[水2]共2-101	80	抽選対象
開講年度	期間	曜日時限	開講学部等
2025	後学期	水2	国際地域創造学部国際地域創造学科
講義コード	科目名[英文名]	単位数	
g00013002	ヨーロッパ文化論	2	
担当教員[ローマ字表記]			
DELBARRE FRANCK, 福地 恭子, 伊東 沙織 [ITO Saori]			

## 授業の形態

講義

## アクティブラーニング

学生が文献や資料を調べる

## 授業内容と方法

日本では「欧米」というと、アメリカの文化に言及されることが多々あるが、この授業ではアメリカ文化とはひとくくりにはできないヨーロッパの文化を紹介する。ヨーロッパの中でもさらに各国、各言語文化圏によって多様な文化が存在するが、本講義では主にドイツ（語圏）文化、フランス（語圏）文化、スペイン（語圏）文化について取り上げる。各言語の教員がそれぞれ特定のテーマに沿って講義を担当し、ヨーロッパ文化の諸相を解説する。

## URGCC学習教育目標

地域・国際性、情報リテラシー、専門性

## 達成目標

特定のテーマに沿って各文化圏を紹介する講義を通して、ヨーロッパ文化への理解を深める。【異文化理解】 【専門的知識】

## 評価基準と評価方法

授業の内容に関するテスト：100%（予定：ドイツ33% フランス33%、スペイン34%）

## 履修条件

特になし

## 授業計画

（予定）

- 1回目オリエンテーション・ヨーロッパの概要
- 2回目フランス文化：フランス社会史とシャンソンの歴史（中世時代:主教音楽）
- 3回目フランス文化：フランス社会史とシャンソンの歴史（中世時代:世俗音楽）
- 4回目フランス文化：フランス社会史とシャンソンの歴史（中世時代:13・14世紀）
- 5回目フランス文化：フランス社会史とシャンソンの歴史（ルネサンス前）
- 6回目フランス文化：フランス社会史とシャンソンの歴史（ルネサンス時代）
- 7回目ドイツ文化：ドイツ語圏の観光名所と世界遺産
- 8回目ドイツ文化：ドイツ社会と宗教
- 9回目ドイツ文化：ドイツにおける教育制度
- 10回目ドイツ文化：ドイツ社会と環境問題
- 11回目ドイツ文化：ドイツ社会と移民問題
- 12回目スペイン文化：スペインの概要
- 13回目スペイン文化：観光、世界遺産、サンティアゴ巡礼の概要
- 14回目スペイン文化：サンティアゴ巡礼の歴史、聖人崇敬、巡礼の概念

15回目スペイン文化：サンティアゴ巡礼者、日本の巡礼との比較

16回目テスト

■ ■ 事前学習

各教員の指示により異なるが、配付資料を読む、専門用語について調べるなど。

■ ■ 事後学習

各教員の指示により異なるが、配付資料を読む、専門用語について調べるなど。

■ ■ 教科書にかかわる情報

■ ■ 教科書全体備考

資料を配付する。

■ ■ 参考書にかかわる情報

■ ■ 参考書全体備考

特になし

■ ■ 使用言語

日本語

■ ■ メッセージ

登録に関しては福地に問い合わせてください。

■ ■ オフィスアワー

各教員に問い合わせてください。

■ ■ メールアドレス

この項目は教務情報システムにログイン後、表示されます。

■ ■ URL

特になし